

事務事業評価表

○基礎情報

課名		安全対策課	作成責任者	常勤職員		常勤職員以外			時間外勤務時間	
施策目標	33	市民生活の安全を確保する	梅原 正史	管理職	左記以外	再任用短時間職員	臨時職員	非常勤嘱託職員	総時間	一人あたり月平均
				1 人	7 人	0 人	1 人	0 人	3,490 時間	41.5 時間

1 施策指標と実績(Do)

施策指標名	3次実施計画の 現状値	目標値 (30年度)	実績値			
			26年度	27年度	28年度	29年度
交通事故発生件数	571件	547件	571件	534件	514件	546件
身近で起きている犯罪発生件数	805件	800件	805件	651件	601件	553件
交通安全教室の実施回数	158件	170件	158件	174件	170件	172件

(評価の見方)

- ・ **S** 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果があがった
- ・ **A** 事業の指標は達成できなかったが、成果はあがった
- ・ **B** 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果は今後見込める
- ・ **C** 事業の指標は達成できなかったが、成果は今後見込める
- ・ **D** 事業の指標を概ね達成したが、成果は見込めない
- ・ **E** 事業の指標を達成できず、成果も見込めない
- ・ **Z** 未着手事業(中核市関連のものを含む)
- ・ **実績なし** 事業実施の体制は整えていたが、実績がなかった(実施計画期間中で当該年度は実績のないものを含む)

2 事業実績(平成29年度)

No.	事務事業名 (第3次実施計画)	事務事業の目的・目指すべき成果・効果	Plan / Do								総合評価 (Check)			Action			
		何を・誰を (対象)	どうやって働か け(手段・方法)	どうしたいか(生ま れる成果・効果)	事業 性質	従事 者数	会計 区分	H28予算(円) H28決算(円)	H29予算(円) H29決算(円)	事務事業の指標名	H29目標値	H29実績値	評価	取組 時間	見直し検 討可能性	業棚 選定	休・ 廃止
1	防犯灯LED化による 防犯対策事業	LED化により維持管理経費及びCO2排出量の削減を図り、地球にやさしいまちづくりの実現を目指す。	政策	0.75	一般		5,402,000 5,400,000	31,585,000 30,566,160	LED防犯灯の維持管理 灯数	14,400灯	14,740灯	S	減少				
2	自転車駐車場修繕 事業	施設の老朽化に対する必要な補修や緊急的な故障等に対し修繕を実施し、自転車駐車場の安全な利用を目指す。	政策	0.05	一般		0 0	0 0	自転車駐車場の開場日 数	362日	362日	S	変動 なし				
3	自動車駐車場修繕 事業	施設の老朽化に対する必要な補修や緊急的な故障等に対し修繕を実施し、自動車駐車場の安全な利用を目指す。	政策	0.05	一般		0 0	0 0	自動車駐車場の開場日 数	365日	365日	S	変動 なし				
4	地域防犯活動推進 事業	地域防犯活動団体の育成、支援することにより、地域の防犯力を高め、安全で安心なまちづくりを推進する。	定例 定型	0.53	一般		1,149,000 1,108,322	4,408,000 3,502,987	防犯活動団体数	72団体	79団体	S	変動 なし				
5	防犯灯設置による防 犯対策事業	防犯灯新設の要望を自治会単位で集約し、最適地を選定することにより、夜間の犯罪防止と交通安全を確保する。	定例 定型	0.39	一般		75,001,000 43,721,727	34,267,000 23,336,606	防犯灯の新設数	90灯	88灯	S	変動 なし				
6	街頭防犯通報システ ム維持管理事業	街頭防犯システムを効果的な場所に設置することにより、地域防犯力を高める。	定例 定型	0.08	一般		486,000 479,306	486,000 479,920	設置台数	2台	2台	S	変動 なし				
7	交番設置要望に係 わる事務	交番を設置することにより、地域の実情に応じた防犯力を高め、安全で安心なまちづくりを推進する。	定例 定型	0.08	一般		0 0	0 0	要望及び協議の実施回 数	1回	2回	S	変動 なし				

8	暴力団排除条例の 広報・啓発活動事業	暴力団排除に関する施策の総合的な推進を図り、安全で安心して暮らすことのできる社会の実現を目指す。	定例 定型	0.03	一般	0 ----- 0	0 ----- 0	講習会の開催	年1回	年1回	S	変動 なし			
9	防犯関係団体育成 事業	団体の活動支援及び育成を行い、防犯活動を促進し、防犯意識の高揚を図る。	定例 定型	0.18	一般	435,000 ----- 435,000	435,000 ----- 435,000	会議参加	2団体	2団体	S	変動 なし			
10	違法駐車等防止啓 発活動事業	違法駐車を防止することにより、安全で良好な歩行空間を確保し、安全で快適な市民生活の実現を目指す。	定例 定型	0.31	一般	3,461,000 ----- 3,266,352	3,634,000 ----- 3,397,797	巡回指導日	110日	104日	S	変動 なし			
11	自転車駐車場管理 運営事業	放置自転車の減少のため駅周辺における自転車駐車場を運営し、交通環境及び居住環境の向上を目指す。	定例 定型	0.33	一般	64,785,000 ----- 64,153,846	64,355,000 ----- 63,631,968	モニタリング回数	年12回	年12回	S	変動 なし			
12	自転車駐車場施設 整備事業	茅ヶ崎駅南口の自転車駐車場の不足を解消するため、自転車駐車場を整備する。	定例 定型	0.03	一般	0 ----- 0	0 ----- 0	民間からの要請数	4,500台	4,627台	S	変動 なし			
13	自動車駐車場管理 運営事業	茅ヶ崎駅周辺や茅ヶ崎海岸を利用、来訪する市民等に対して、安心して駐車できる場所を確保するため、違法駐車対策を実施する。	定例 定型	0.40	一般	4,575,000 ----- 4,528,095	5,116,000 ----- 5,114,535	月次報告の評価回数	12回	12回	S	変動 なし			
14	駐車場法に基づく路 外駐車場に係る届 出等	駐車場法に基づく届出により道路交通の円滑化を図り、公衆の利便や都市機能の維持、増進を図る。	定例 定型	0.15	一般	0 ----- 0	0 ----- 0	申請件数	年1件	年4件	S	変動 なし			
15	特定開発事業にお ける指導業務	開発業者等に対し、条例に基づく指導を行い、良好な居住環境を形成し、秩序あるまちづくりの推進を図る。	定例 定型	0.33	一般	0 ----- 0	0 ----- 0	申請件数	年65件	年85件	S	変動 なし			
16	放置自転車対策事 業	安全で良好な歩行空間を確保し、交通の円滑化を図るとともに、安全で快適な市民生活の実現を目指す。	定例 定型	0.61	一般	45,443,000 ----- 43,372,167	45,885,000 ----- 43,731,338	放置自転車の削減	2,250台	1,407台	S	変動 なし			
17	交通安全教育事業	幼児から高齢者まで年代に隙間のない交通安全教育を実施することにより、市民生活の安全を確保する。	定例 定型	0.81	一般	7,318,000 ----- 7,353,284	7,381,000 ----- 7,289,791	交通安全教室受講者数	20,600人	22,225人	S	変動 なし			
18	交通安全啓発事業	交通安全運動や市民総ぐるみ運動推進大会等啓発事業を実施し、気運を高めるとともに交通安全対策を促進する。	定例 定型	0.47	一般	1,384,000 ----- 1,215,248	1,494,000 ----- 1,214,496	交通安全啓発事業回数	30回	52回	S	変動 なし	●	●	
19	交通安全対策事業	警察及び関係各課等関係機関と検討・協議し、適切な交通安全対策を講じることにより、交通事故防止を促進する。	定例 定型	0.35	一般	1,225,000 ----- 684,234	1,487,000 ----- 1,147,767	交通安全警告・注意看板の作成・設置	150枚	99枚	S	変動 なし			
20	交通安全関係団体 育成事業	団体の活動支援、育成、自治体間の会議を開催することにより、交通安全活動を促進するとともに意識の高揚を図る。	定例 定型	0.47	一般	1,173,000 ----- 1,172,700	1,382,000 ----- 1,381,140	交通安全関係団体	2団体	2団体	S	増加			
21	交通安全計画の推 進	交通環境を良好に保持することにより、交通事故を防止し、交通事故死亡者を限りなくゼロに近づける。	定例 定型	0.47	一般	10,000 ----- 10,000	10,000 ----- 0	庁内・庁外評価の意見のとりまとめ	年1回	年1回	S	減少			
22	交通指導員の活動 推進事業	交通指導員の活動を支援し、交通安全意識の高揚を図り、市民の生命の安全を確保する。	定例 定型	0.51	一般	7,895,000 ----- 6,955,123	7,713,000 ----- 6,973,372	委嘱人数	90人	67人	A	変動 なし	●		

23	通学路安全対策事業	電柱に通学路巻き標識を設置することにより、ドライバーに注意を促し、事故防止を図る。	定例 定型	0.59	一般	1,361,000 ----- 1,360,368	1,433,000 ----- 1,352,484	通学路表示板の設置 (取替え)枚数	280枚	263枚	S	変動 なし			
24	災害応急対策活動	-	定例 定型	0.08	一般	0 ----- 0	0 ----- 0								
25	庁内共通事務	-	定例 定型	0.35	一般	0 ----- 0	0 ----- 0								
合計				8.40		H29総予算(円) ----- H29総決算(円)	211,071,000 ----- 193,555,361								

3 実施計画事業の総括評価

人工・事務事業費・事務事業指標達成度の結果にかかる分析(Check)／今後の展望(Action)	
<p>安全対策課の第3次実施計画の事務事業数は、「災害応急対策活動」「庁内共通事務」を除き23事業である。</p> <p>これらの事業の評価結果は、「S」22事業、「A」1事業となっており、すべての事業で成果を出すことができた。なお、事業実績のうち「No.19交通安全対策事業」については、目標値に対し実績値は80%に達していないが、地域からの看板の設置要望のうち設置可能な箇所にすべて対応していることから「S」評価とした。</p> <p>施策指標の目標値に対する実績については、現状ですべて達成することができており、各事業が順調に実施できたものと考えているが、交通事故発生件数については、27年度及び28年度と比較して増加しており、関係機関とより一層の連携を図りながら啓発活動を継続して実施していかなければならないと考えている。</p> <p>職員の時間外勤務時間については、総時間は3,490時間、一人あたり月平均は41.5時間となり、28年度と比較して総時間(3,430時間)は増加したものの一人あたり平均(47.6時間)は削減することはできたが、各種啓発活動の拡大等により大幅に削減することができなかったため、30年度も引き続き事務の効率化を進め時間外勤務時間の削減を進めていく。</p>	

4 見直し検討可能性にチェックの入った事業のうち休・廃止検討事業

No.	事務事業名	休・廃止検討の理由
-	-	-
-	-	-

5 働きかたの見直しにおける取組結果(28-29年度の2か年の取り組みの結果、得られた生産性向上などの成果)

No.	事務事業名	取り組みの結果
-	-	業務が増加していく中、効率の良い合理的な勤務時間の使い方を進めるために、極力時間外勤務を削減するとともに、休暇を取りやすい環境づくりを行った結果、所属職員の平均年休取得数については、28年の年間6.4日から29年は年間9.4日と増えており、取り組みの一定の成果が見られた。
-	-	-